

Jリーグ理事会の皆さま

平成 21 年 9 月 15 日  
川崎フロンターレ応援団 川崎華族  
BLUESTAR  
乾坤一旗  
フロンターレサポーター有志一同

## 鹿島アントラーズ vs 川崎フロンターレ戦の試合中止について

去る 9 月 12 日（土）にカシマサッカースタジアムで開催された J1 第 25 節鹿島アントラーズ vs 川崎フロンターレ戦において、後半 29 分川崎が 3-1 でリードしている状況で、雨によるピッチコンディション不良のため試合が中止となりました。

我々としては、2004 年のヴァンフォーレ甲府戦や、今年のセントラルコースト・マリナーズ戦において豪雨の中での試合を経験しており、中断は一時的なものでいずれ試合が再開されるものと思ひ応援を続けておりました。しかし、今回に限って試合中止という判断が下されたことについては到底受け入れられるものではありません。

また、試合中止の理由として選手の怪我などへの配慮ということがありましたが、シーズンの山場を迎え過密日程が続く中、もう一試合実施するということは日程的にもほぼ不可能なうえ、たとえ実施できたとしても選手に更なる負担を強いることとなります。

試合中止の場合、過去の事例では全て 0-0 からの再試合となっておりますが、今回のような残り 16 分という経過時間と、3-1 という点差、試合の過密日程などを考慮し、死力を尽くして戦っている選手と、全力で応援を続けるサポーター、ファンの気持ちを汲んだ、原則には捉われない柔軟な裁定を望みます。

今後、同様の事態が生じた場合も混乱を招くことの無いよう、試合の中止および中断の判断基準とその決定プロセス、勝敗の決定方法を再検討かつ明文化し、ルールとして整備されることを望みます。

以上